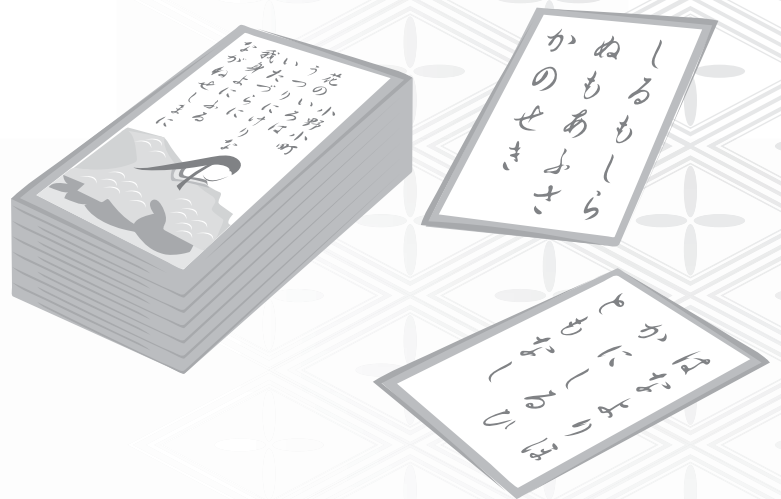


お客様への メッセージ

2013 1 月号

Contents

- ◎ 長期投資仲間へのメッセージ vol.70
『夢と希望を支える長期投資マネー』
セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野晴啓
- ◎ ゲストからの応援メッセージ
『ファンドマネージャーの視点から』
元キャピタルグループファンドマネージャー・
元コモンズ投信取締役CIO 吉野永之助氏
- ◎ 新年号特別寄稿応援メッセージ
『「ゆっくり着実に」が勝利をもたらす!』
バンガード・インベストメンツ・ジャパン株式会社
代表取締役 加藤隆氏
- ◎ セゾン投信一同、新年のご挨拶
- ◎ セミナー・イベント情報
 - ・初心者向けセミナー
「ゼロからはじめる投資の基本」
「セゾン投信のファンド講座」スタートアップ編
 - ・第6期運用報告会開催
 - ・東証主催!「+YOUニッポン応援全国キャラバン」
- ◎ セミナー・レポート
 - ・「バンガードキャンパスツアー報告会」
- ◎ セゾン投信からのお知らせ
 - ・買付・解約 受付不可日お知らせ
- ◎ お客様データ
 - ・口座数 & 年代別構成比
 - ・今月の注目数値:「600」



発行 セゾン投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
お問合せ先 セゾン投信お客様窓口 ☎03-3988-8668(受付時間9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)
<http://www.saison-am.co.jp>

■この資料は、セゾン投信の役員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。



長期投資仲間へのメッセージ Vol.70

「夢と希望を支える長期投資マネー」

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓時間をもたらす変化

明けましておめでとうございます。この年末年始は日本の金融市場は6連休、そして昨年末にかけて始まった世界的なマネーの潮目の大転換で、皆様も気分良好に新年を迎えられたことと思います。

私はこの正月に両親兄弟と、高校時代までを過ごした練馬区武蔵関という小さな街で会って食事をしました。30数年振りに訪れた街の姿は、私の記憶の中にあるそれとはまったく違う景色で、庶民的で鄙びた風景が瀟洒な住宅の立ち並ぶモダンな街並みに一変して、懐古的感情と変化への驚嘆を交錯させつつ、当時を振り返りながら歩いて巡りました。

10年ひと昔と言いますが、30年の歳月は様々な前提を容易に覆すに十分な時の流れの為せる業であることを実感した次第です。

想像力の欠乏

自分自身が子供から大人へ、そして立派な中年のオッサンへと変貌していく中で、自分以外のあらゆる事象が変わらないという道理もありません。変わって行くことが当たり前であるのに、人は目で見て体験したものを不変の前提で記憶するものなのではないでしょうか。

翻って現在の社会・経済の状況を憂える声は、マスメディアからも私たち生活者の側からも後を絶ちません。然るにそうした現状の不平を不安に転化させ、絶望感をさえ煽る論調が大衆支持を受けているのも事実でしょう。

ところが練馬区のとるに足らぬ住宅街でさえ、想像だにできなかった変化を遂げるのが現実社会の姿です。現状を見て感じて、未来を同一線上に乗せて悲観を決め付けることほどの外れな予測になると、今を生きる生活者に気付いて欲しいのです。

セミナーでの質問でも、現在の事象を絶対真理として未来の変化を受け入れられない人がけっこう居られると感じております。そこでは夢も希望も否定され、現在に鑑みた自己保身だけが行動の正義となります。夢を叶えたいという人間の意志こそが生み出し続けて来た「イノベーション」を想像する理性をも失くしてしまったのかもしれない。

イノベーションこそが成長

世界では資源争奪戦がますます激しくなると考えられています。地球上で人口が増え続けることが事実なら、水も食料も足りなくなると奪い合うとさえ言われます。化石燃料は早晚枯渇するから世界経済はやがて行き詰まるという説まであって、経済成長は終わった、国家は破綻する、、、と終末論まがいが妙に説得力を發揮しています。

それらはいま目の前にある事実であり、確かに人類の困難でありましょう。しかし人類の叡智は、夢と希望が困難を克服してイノベーションを成し遂げ続けて来た、それが歴史です。何故これから先は歴史が繰り返さぬと決め付けることが出来るのでしょうか。

実際今年にはエネルギー革命元年となることでしょう。ちょっと前まで夢の域だったシェールガスやメタンハイドレードが現実的に活用出来る資源となって来たのです。日本では原発の論争が悲観の格好

の材料になっていますが、地球経済を取り巻くエネルギー構造はドラマティックなイノベーションの段階に入っています。

水問題にしろ食料問題にしても、夢を追う人たちがイノベーションを起こそうと張り切っています。ミドリムシが世界中の飢餓を救い、ジェット機だって飛ばす燃料になる！そんなイノベーションだつてあるのです。

成長を支える長期投資

今を見て相場を相手にするのは本物の投資とは言えず、投機です。本物の投資家とは今を見て感じて、その先のイノベーションを想像し、共感できる人たちです。

なかんずく長期投資家とは、今ある世の中の課題を捉え、未来のイノベーションを感じ、そこに将来の意志を投影して行動する者なのです。

人間が夢や希望を捨てない限り、イノベーションは起こります。そしてイノベーションこそが経済成長の源泉です。

夢を追い希望を持って努力し行動する事業を支えるのが長期投資マネー。2013年は振り返った時、大きなイノベーションがグローバルゼーションの新たな構造を形作った元年であったと歴史に刻まれるかもしれぬほど、大きな変革＝イノベーションの只中に今、私たちは生きているのです。

今年も明るい将来を信じて、長期投資の旅を楽しく続けてまいりましょう！

(2013年1月4日記)

ゲストからの応援メッセージ

「ファンドマネジャーの視点から」

元キャピタルグループファンドマネジャー
元コモンズ投信取締役CIO
吉野 永之助 氏



最初に明らかにしておきますが、私は特にご縁があってもなくても、もともと自主的にセゾン投信を評価しています。多くのFOFやインデックスファンド、ETFなどを観察してきたわたしですが、本職は、いまだきあまり人気のない、普通株成長ファンド一本やりの運用担当をやってきた人間です。なぜFOF評価をするかと言えば、私自身が買いたいファンドだからです。普通株成長ファンドにも将来はあります。しかし、デフレ20年余、また低成長に苦しむ世界経済、金融財政の現状などをかんがみますと、セゾン投信が運用する分散の行き届いた、丁寧に配慮したポートフォリオには価値があります。

かつては成長商品にプレミアムを払った投資家は今では安全商品にプレミアムを払い始めています。つまり、リスクを嫌っているのです。リスクとぶつかり、乗り越えて、成長の果実を得るよりは、リスクを抑えて、コンスタントな資産の増加を評価しているのです。FOFの特色は、多重の分散が効いていることです。まず、選らんだファンドの国別の分散、そしてファンドのキャラクターの分散、さらには組入れ銘柄の、業種の分散さえ効いています。つまりは、一人が間違っても後の仲間がリカバリーできるように設計されています。

FOFの経営というのは 実は、シングルファンドの運用と同じような「スキル」を必要としています。セゾン投信はその点でも全く隙がありません。私に言わせれば、ヴァンガードを使っているのがその証明です。私には経験がありませんが、一度はFOFを管理、運用してみたいと思っていました。実現すればその中には、無論、私の成長株ファンドを入れてみますが。(笑) 私は一度、ファンドの入れ替えとか投資ウエイトの変更理由、タイミングをいかに実行するものか聞いてみたいと思いましたが、セゾン投信さんの企業秘密にかかわるかもしれないと思い、遠慮してきました。

しかし、目論見書に目を通せばほとんど運用方針とか、分散の狙いはわかります。達人ファンドでは地域別分散も北米43.5%はやむをえません。欧州の29.5%はリーマンショック、ユーロ危機の最中ではきつかったと思いますが、東南アジアがそれ以上に中国の後退期にあったので、これもやむを得ないでしょう。新興国の中でアセアン部分がこれからどうなるか興味があります。業種別分散も悪くない。情報技術とヘルスケアにウエイトがかかっていますが、それも理解できます。この情報技術はハードよりもソフト部分が多いのではないのでしょうか。ただ情報技術の中ではスマートフォン周りの銘柄は何があるのか、興味があります。特色のあるファンド10本を選んでいるということ、管理上手ですね。ファンドの方針は分散しながらの長期投資ですから、考えてみれば、市場や環境の突発事故に負けようがありません。きわめて健康なファンドと言えます。それに、セゾン投信の経営者やセゾングループ全体が、真に投資家、顧客のために良かれと考えて運用している良心というか、真心を感じます。多分セゾングループが常日頃、もともとの小売り事業がもたらす経営の目線が顧客と同じレベルにあるから、それが伝統になっているに違いありません。

数千本あるファンドの中で顧客にフレンドリー（適度の値上がり、コストである手数料とか、コミュニケーションであるディスクロとかを意味します）なファンドとそうでないファンドと分けられますが、セゾン投信のFOFはまさにフレンドリーなファンドの代表格です。ですから、私の直観をもってしても、これはもっと大きくなるに違いありません。

<プロフィール>

吉野 永之助（よしの えいのすけ）

神戸市出身 1960年立大卒 現在コモンズ投信シニアアドバイザー

1960年勸角証券債券部入社 1962年朝日投信にて公社債投信運用

1971年国際投信運用 1983年 キャピタルグループ入社 アナリスト

1986年 同社 ファンドマネジャー 1994年 同社 FM兼社長

2003年 同社退社 2008年 コモンズ投信入社

2012年 同社取締役CIO退任

資産運用歴40余年。全米アナリスト協会 CFA

著書：「ファンドマネジャーをしりたい、あなたに」

写真集 Daybreak 1, Daybreak 2

新年号特別寄稿応援メッセージ

『『ゆっくり着実に』が勝利をもたらす！』

バンガード・インベストメンツ・ジャパン株式会社
代表取締役 加藤 隆 氏

あけましておめでとうございます。

昨年は、3月にセゾン投信さんの資産総額が500億円を超え、また、11月にはセゾン・バンガード・グローバルバランスファンドが単独で500億円を超えるという、セゾン投信さんにとって、また、当社バンガードにとっても、うれしい節目の年になりました。

今あらためて、グローバルバランスファンドの純資産残高の推移グラフを眺めてみると、市場の変動による凸凹があるものの、設定以来ほぼきれいな上昇直線であることがわかります。投信ファンド投資信託としてはきわめて稀な推移ですし、その間の波乱に満ちた市場環境を勘案すれば、本当にすばらしいことです。セゾン投信さんと私たちが協働で提唱してきた長期積み立て投資が、このファンドのお客様によく理解いただき、実践されていることの証だと、大変うれしく思います。

このファンドが具現している「長期、分散、低コスト」の有効性、重要性がますます多くの方々に浸透し、残高推移が、上昇直線から逶増曲線に変わって欲しいとの願いは、両社共通の思いであることは言うまでもありません。

バンガード本社の経験に照らしてみると、この希望が決して夢物語ではないことがわかります。今でこそ2兆ドル(160兆円)の資産残高を持つ世界最大の投信会社ですが、1975年の創業後7年近くにわたって資金が流出し続けたという苦しい経験をしているのです。その根本の原因は、投信業界の常識に逆らい、「長期、分散、低コスト」こそ投資家のためになる投資哲学だと言い続け、それに沿った投資商品・サービスの提供にこだわったことにあります。しかし、その苦しい期間が過ぎると、次第にバンガードの主張の正しさが理解され、お客様の口から口に、バンガードファンドの良さが伝えられていきました。残高は上昇に転じ、その後、次第に資金流入の勢いが増していったのです。

これに比べれば、セゾン投信さんの創業以来の状況は、すばらしい成功の軌跡と言えます。

今でもバンガードの社員がよく口にする格言があります。

” Slow and steady wins the race!”

和訳すれば、『『ゆっくり着実に』が勝利をもたらす！』となるでしょうか。

今年、セゾン投信さんは、ファンド設定から6年を迎えようとしています。そろそろ飛躍が訪れそうな予感がします。

本年もよろしく願いいたします。

<プロフィール>

加藤 隆 (かとう たかし)

1984年以來、資産運用業界でファンドマネージャー、コンサルタント、営業担当役員、日本支社代表を歴任。2003年から2年余り金融業界を離れ、古民家再生、田舎暮らし、自然農などの普及に専念。2005年4月より現職。現在の目標は、投資家本位の投信事業の発展と、自然循環型生活スタイルの普及に貢献すること。

セゾン号一同、今年の抱負

明けましておめでとうございます。



——社員一同、一言ずつそれぞれの気持ちでご挨拶申し上げます。

(50 音順、氏名のみ)

「顧客サービス」

今年についても、お客さま皆様が求めているサービスや情報がどのようなことなのかを常に考え、これから新しく始めることも、すでにご提供していることも、皆様にお届けしていくように努力を積み上げて参ります。本年もより一層のご愛顧のほど、宜しく願い申し上げます。(市本 宏)

「年女」

今年はお金の守り神である蛇の巳年です。お客様にとりまして金運上昇の1年になること心よりお祈り申し上げます。私も年女、粘り強く実りある1年にできたらと願っております。(稲富 佳子)

「体を鍛える」

昔、若かった頃は、体の傷の治りは早いけど、心の傷は治りが遅かった。でも、最近は、打たれ強くなったけど、腰や膝の痛みが長引くようになってきた、と感じるようになりました。今年はい50歳になりますので、体を鍛えること、そして、美味しいものを食べつつ体重を減らすことにきちんと取り組もうと思います。(太田 玄)

「断舍離」

2013年は、残業を半分に減らします！仕事の計画を立て、効率を良くし、無駄な作業を断舍離し、業務時間内に終了出来るように努めます。ノー残業で退社し、その時間を趣味や読書に費やしたいです。もちろん仕事の手抜きはいたしません！(奥園 忍)

「皆様の財産づくり」

皆様のご多幸と招福を心よりお祈り申し上げます。昨年はセゾン投信をご愛顧いただきありがとうございました。本年も長期投資家の皆様の財産づくりのお役に立てるよう日々精進努力してまいります。よろしく願い致します。(奥山 勉)

「ベストコンディション」

今年の目標は長年の悩みである頑固な肩こりの緩和です。血行を良くしバラ色の頬で業務に取り組みたいです。勤務中、何時間も同じ姿勢でいることが多いので、適度なストレッチを行い、酷使している目・固まっている肩をケアしながら心身ともによりよいコンディションで勤務したいと思います。

(小野寺 明子)

「牽き」

今年の十二支の巳には、「実を結ぶ」「探求心・情熱」「才をひっぱり」といった意味があるそうです。当社では、「培ってきた独立系直販投信モデルが収益面でもいよいよ実を結ぶ年！」となるとともに「探求心と情熱をもって取組む新しいことが蛇にひっぱり出されるごとく具現化する年！」となるよう役員一同邁進いたします。(鹿山 俊之)

「初心忘るべからず」

昨年12月からセゾン投信の仲間入りをし、毎日とても充実した日々を送っています。今年は1日でも早く一人前になることを目標とし、初心を忘れず常に成長できるよう努力をしていきたいと思っています。巳年にちなんで蛇のごとく喰らいついたら離さない！とばかりにどん欲に仕事に取り組んでいきたいです。(北里 円)

「ふれあい」

昨年4月に当社に着任し、もうすぐ1年になります。今年の抱負は、何よりもセミナーなどを介したお客様とのふれあいを大切にする 것과10kg体重を落とすこと、髪の毛を増やす努力をすることでしょうか！(笑) 本年もよろしく願いいたします。(斉藤 直樹)

「新しい価値の創造」

当社も営業開始からほぼ6年、いわば第2の創業期を迎えているのではないかと思います。新しい価値を1つでも多く生み出してご満足いただけるよう、励んでいくつもりです。本年もどうぞよろしく願いいたします。(島倉 原)

「フェイス to フェイス」

創業から6年、これまでの当社セゾン投信が次のステージに孵化する時期。今後の尽きることのない成長軌道を担うべく、前向きな明るい話題の提供を心がけ、より多くの皆様とフェイス to フェイスを目指して参ります。(杉本 優子)

「自己研鑽」

受益者の皆様の資産形成のお役に立てるよう、自己研鑽に努めて参ります。(瀬下 哲雄)

「巳年に託す、お金」

今年は巳年、みなさまご存じのとおり蛇はお金に最も関連深い生き物です。景気がよくなり、市場も資産も上昇していく1年を期待しています。(津田 由理子)

「子育てと仕事」

1月より出産休暇のためお休みをいただきます。しばらくセゾン投信から離れますが、育児に専念し、落ち着いたらまた復職して参ります。それまでの間どうぞよろしく願いいたします。(畑中 由美子)

「投資の喜び」

ここ最近は何に投資するかではなく、投資することの意義自体を問い直す年末年始が続きました。来年こそは投資することの楽しみや喜びをみなさんと分かち合うこと、そしてそのために自分が少しでも貢献できればと願っています。(房前 督明)

「ワクワク気分」

昨年12月に入社いたしました藤岡と申します。今年の干支である「巳」は、「植物の成長が極限に達して次の生命が作られ始める時期」とされているそうです。なんだかワクワクしてきますね！この期待を胸に、一年を突っ走りたいと思います！どうぞよろしくお願い申し上げます。(藤岡 さつき)

「料理と健康」

今年はレシピを見ずに沢山の料理を作れるように腕を磨きたいと思います。美味しいヘルシー料理をマスターし、体の中から健康になるよう頑張ります。(松村 里江子)

「チャレンジする私」

漠然とした言い方ですが、今年は、今までしたことのないことにチャレンジしてみたいです。若い頃は新しいことをするのが楽しかったのですが、年を経ると楽しいより大変とってしまいがちなので、小さなことでも今まで経験したことのないことに挑戦してみたいと思っています。(水野 美枝)

「読書時間を増やす」

2012年は携帯電話をスマートフォンに変えました。通勤時間＝読書が習慣でしたが、昨年はアプリなどの目新しさに勝てず携帯ばかりみて過ごしました。よって、鞆の中の文庫本は出番がなく、前年に比べ読書の時間が減りました。携帯で自分の本棚を作るアプリもあるようなので、電子書籍も活用し、新たな読書スタイルの確立を頑張ります。(山崎 結衣)

以上

セミナー・イベント情報

第6期運用報告会開催のお知らせ

このたび12月10日に、セゾン投信の2本のファンドが第6期の決算を迎えました。
みなさまにお目にかかり、直接ご説明させていただくため以下の日程で運用報告会を開催いたします。
この機会にぜひ足をお運びいただき、皆様からの声をお聞かせください。
会場でお会いできることを楽しみにお待ちしております。

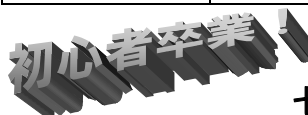
《ゲスト》 加藤 隆氏(バンガード・インベストメンツ・ジャパン代表取締役)

房前 督明氏(ファンドコンサルティングパートナーズ代表)

《報告》 中野 晴啓(代表取締役) 瀬下 哲雄(運用部ポートフォリオマネージャー)

奥山 勉(運用部アナリスト)

日程	時間	場所	会場	参加者
2月3日(日)	14:30-16:30	名古屋	ABC 貸会議室 2F	房前氏、中野、瀬下
2月9日(土)	13:45-16:30	東京	AP 東京八重洲通 Kルーム	加藤氏、房前氏、中野、瀬下
2月10日(日)	13:30-15:30	大阪	ティーオージー会議室 1号室	房前氏、中野、瀬下
2月24日(日)	14:00-16:00	広島	ワークピア広島 B1F 瀬戸	房前氏、中野、奥山
3月2日(土)	14:30-16:30	福岡	福岡朝日ビル B1F 13号室	中野、奥山
3月16日(土)	14:00-16:00	札幌	北海道建設会館 中会議室	房前氏、中野、奥山
3月24日(日)	14:00-16:00	仙台	ハーネル仙台 5F けやき	中野、瀬下



セゾン投信の初心者向けセミナー(毎月開催)

これから投資をはじめたい、積立をはじめてみたものの実はよくわかっていないなど、初心者の方向けの基本的な内容です。まずはこの2本のセミナーで初心者脱皮を目指しましょう！セゾン投信のオフィスで実施する少人数制ですので、初歩的すぎて聞くに聞けないご質問やお悩みを解消したり、セゾン投信に行ってみたい、運用者に会ってみたい等々、理由はなんでも、お気軽にご参加ください。

その1 「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～

投資信託とは？分散投資、アクティブとインデックスについての説明や、リスクとリターン、為替の考え方等、投資をはじめる前に知っておきたいポイントを凝縮してお伝えします。(次回開催 1月24日(木)予約受付中！)

その2 ここが肝心!「セゾン投信のファンド講座」スタートアップ編

当社の2本のファンド、「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」と「セゾン資産形成の達人ファンド」を具体的にご説明する内容です。

運用方針、投資対象、直近のパフォーマンスや、なにのどこを見たらいいかわからないという声に答え、投資信託説明書(交付目論見書)の見方のポイントをわかりやすく解説いたします。(次回開催 2月13日(水)予定)

当社主催、共催セミナーのスケジュール <セミナーレベル ★:入門 ★★:初級 ★★★:中級>

【東京】青山		【女性限定】青山キャリア塾 2012 モヤモヤ女子からスッキリ女子へ！（第5回）		
★	1月23日(水) 19:00~21:45	アーキテクトカフェ青山	参加費 3,500円※ (懇親会代含)	佐佐木由美子氏(社会保険労務士) 高山 一恵氏(FPウーマン取締役) 中野 晴啓(セゾン投信社長) 田中 美和氏(キャリアカウンセラー)
※e-プラスでチケットをお買い求めください。				
★ 青山アーキテクトカフェを会場に高山、中野のコンビで毎年開催している働く女性の学びの場「青山キャリア塾」。今年は、エスピーウーマン取締役の高山一恵さんとセゾン投信社長中野晴啓のコラボに、強力な助っ人として、元「日経WOMAN」編集者でWomen's Career代表田中美和さんをメンバーに加え、毎月1回、全6回の連続セミナー形式で多彩なゲストをお招きして開催していきます。				
第5回のテーマは、 お金のモヤモヤをすっきりさせよう(もらえるお金編)「知らないと損!「もらえるお金」と制度」です。 終了後の懇親会では女子会気分でワイワイ楽しく盛り上がり、お友達の輪が広がります。				
【東京】池袋		「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～		
★	1月24日(木) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン60・37F)	参加費 無料	瀬下 哲雄 (セゾン投信運用部ポートフォリオマネージャー)
【東京】池袋		ここが肝心!「セゾン投信のファンド講座」スタートアップ編		
★	2月13日(水) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン60・37F)	参加費 無料	奥山 勉(運用部アナリスト/日本証券アナリスト協会検定会員)

詳細・お申込みは、ホームページ「セミナー情報」をご覧ください
<http://www.saison-am.co.jp/seminar/seminar.html>

お電話でのお問合せ セゾン投信お客様窓口
03-3988-8668(9:00~17:00、土日祝・年末年始を除く)



東証主催!「+YOUニッポン応援全国キャラバン」に参加しています。

+YOU

一人ひとりがニッポン経済

東証主催のニッポン経済が再び元気を取り戻せるよう、これまで経済や投資に関心のなかった方々にも投資の意義を知っていただき、その魅力にふれていただくセミナー(全国47都道府県)にセゾン投信社長中野が参加します!

2013年1月以降3月までの日程が決定しております。お住まいの近くで開催の際には、ぜひご参加ください。
(入場無料)

本イベント開始時から直近までの開催レポートは、東証「+YOU」特設サイトをご覧ください。

<http://plusyou.tse.or.jp/events/>

※主催者の都合で日程、場所の変更、また開催の延期や見送る場合がございますので、予めご了承ください。

セミナー・レポート「バンガードキャンパスツアー報告会」

※先月開催いたしました注目の
セミナーの概況をお知らせします。

開催日時:2012年12月9日(日)13:30~15:45/場所:東京都南青山(会場:スタイル南青山)

開催概況:二部構成で、実施いたしました。

■第一部:岡本和久氏の講演「資産運用とインデックス運用が果たす役割」

前半は運用の歴史的背景、企業年金運用からバランス運用、コア・サテライト運用へと変遷していく運用手法、インデックス運用の進化についての説明があり、加えて機関投資家向け運用会社であるBGI(バークレイズ・グローバル・インベスターズ)とバンガードとの共通点など、岡本さんならではの切り口でお話いただきました。

■第二部:トークセッション・弊社の中野が進行役を務め、今回のツアーに参加した4人によるツアーコメント。

岡本 和久氏(I-O ウェルス・アドバイザーズ代表)/斎藤 順子氏(NPO 法人確定拠出年金教育協会代表)/加藤 隆氏(バンガード・インベストメンツ・ジャパン代表取締役)/中野 晴啓(セゾン投信社長)

① バンガードの徹底した「クライアントファースト」について

米国では、IFA(独立ファイナンシャルアドバイザー)の存在が大きくなってきている。売り手の都合ではなく、お客様のためだけに本当によい投信を選ぶと必然的にバンガードが選ばれることになり、バンガードは紹介者には一切報酬を支払わない。コスト削減も徹底している。日本の信託報酬にあたるエクスペンスレシオは37年間下げ続けて、また自前の印刷工場、データセンターやコールセンターを持ち、より安いものを追及している。よく話題にあがる印刷工場には日本の製造工場を習い「KAIZEN」と壁に書かれている。

② 日本の運用会社との違いは？

米国は独立系が中心、日本はほとんどが販売会社の系列に縛られていて、この構造を壊すのは難しい。少しだけ投資の知識を持ち、疑問を持って行動する。そういう草の根的なボトムアップが必要。ここにきている皆さんはパイオニアであり、ぜひそれをお願いしたい。またバンガードの社員は、自分の仕事に誇りをもっている。10年、20年勤続はあたりまえで、みなさん職人の域に達している。彼らがそうできるのは、お客様の役に立っているから、お客様の喜びが自分の喜びと、そういう企業文化が培われている。そこが日本との違いでもある。

■質疑応答一例のご紹介

Q1.先日、バンガードのファンドのベンチマークが変わりましたがその理由は？

Q2.団塊の世代の資産運用について。リタイアしたあとに、何をベースにしたらよいか悩んでいる。

といった具体的な内容に積極的な4人のコメントが加わり、最後に中野より以下のセミナーコメントを申し上げ閉会致しました。

【中野】2日間バンガードにどっぷり浸かって、本物の独立系運用会社の姿勢、そしてこの業界の
日米の差をあらためて痛感し、セゾン投信の目指す理想と進むべき道の険しさを再認識しました。

参加のお客様:セミナー当日は、好天に恵まれた日曜日、ご来場ありがとうございました。(参加者70名様)

セゾン投信からのお知らせ

【買付・解約 受付不可日のお知らせ】(2013年1月8日~3月末日)

下記は2013年1月8日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

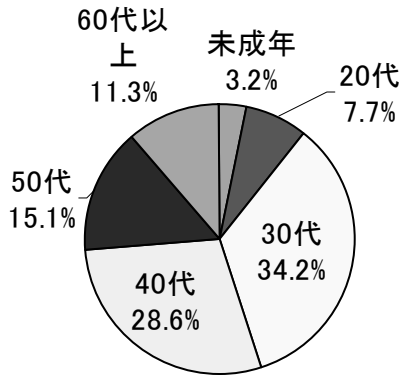
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	1月21日(月)、2月18日(月)、 3月18日(月)、29日(金)
セゾン資産形成の達人ファンド	1月21日(月)、2月18日(月)、 3月18日(月)、29日(金)

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

お客さまデータ

セゾン投信 会員数 54,314 口座
(2012年12月28日現在)

年代別比率



※2012年12月28日現在


今月の注目数字！『600』

今月の数字は、600。この数字、実は 600 億円。昨年 12 月 27 日、セゾン投信の 2 本のファンドの運用資産総額が 600 億円を達成しました。11 月後半から徐々に円安・株高に振れる中、500 億円達成から約 9 か月と幾分加速度をつけて皆様からのお預かり残高を積み増して参ることができました。「まだまだ！」自戒の念を忘れず、新しい年を迎え、社員全員が次のステップに向けて、お客様の声を受けとめ、愚直に業務を推進し、日々の数値を真摯に受けとめて参ります。

セゾン投信 一同



編集後記

明けましておめでとうございます。 <http://www.facebook.com/saisonam> 

今月号は、新年号として4ページ増での発行といたしました。

増ページでバンガード・インベストメンツ・ジャパン代表取締役加藤様より特別寄稿をいただき、毎号の「社員の素顔」に替え、社員全員の「今年の抱負」を一言ずつ掲載いたしました。

日頃より、口数の少ない？口下手な社員、限られた字数の限られたスペースで決して十分な抱負を語ることはできておりません。が、今年1年それぞれに自らの業務を推進していくための想いは、社長中野の想いにも負けないものがある、と一同に代わって申し上げます。

どうぞ、本年もよろしくお引き立てのほどお願い申し上げます。